

1973年~1975年に日本で観測された津波 (1972年追加)*

気象庁 地震課**

550. 341

1973年から1975年の間に日本で観測された津波は下記の7回である。

1973年

- 1) 6月17日 根室半島沖地震
- 2) 6月24日 同上 余震

1974年

- 3) 5月9日 伊豆半島沖地震
- 4) 9月27日 根室半島南東沖の地震

1975年

- 5) 6月10日 北海道東方沖の地震
- 6) 10月31日 フィリピン近海の地震
- 7) 11月29日 ハワイ島近海の地震

これらの津波のうち、被害を生じた津波は1)の根室半島沖地震津波だけであった。そのほかは2)及び5)の地震にともなう津波が花咲(根室)でやや顕著に現われた程度で、のこりはいずれも検潮器の記録によって津

波が確認された程度の軽微なものであった。

これらの津波のうち、1), 2)の根室半島沖地震については、気象庁技術報告第87号「1973年6月17日根室半島沖地震調査報告」を、3)の伊豆半島沖地震及び5)の北海道東方沖の地震については、それぞれ験震時報39巻第4号及び41巻1~2号に報告されているので、それらを参照されたい。

1. 1974年9月27日 根室半島南東沖地震

震源要素(気象庁による)

発現時 9月27日14時47分27.6秒

震央 $42^{\circ}45' N$ $146^{\circ}40' E$

深さ 30 km

M 6.6

この地震による津波は、花咲(根室)で記録されたほかは、他の地域からは津波観測の報告はない。

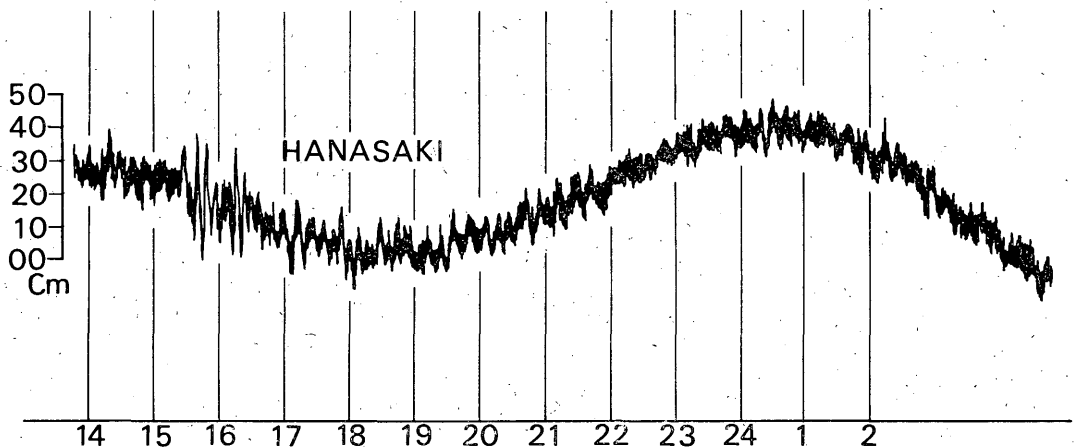


Fig. 1. 1974年9月27日の検潮記録

* Seismological Division, J.M.A.: Tsunami Observed in Japan, during 1973~1975. Received April 1, 1977.

** 星 啓介, 竹内 新, 築田俊郎 編集

Tab. 1. 1974年9月27日の津波観測表

検潮所	第1波 (初動)				最大の高さ (平滑曲線上)				最大波高 (最大全振幅)			
	到着時刻 (a) h m	走時 h m	山谷の出現時刻 h m	押し引きの大きさ cm	発現時刻 (b) h m	経過時間 (b)-(a) h m	高さ cm	周期 min	発現時刻 (c) h m	経過時間 (c)-(a) h m	波高 cm	周期 min
花 咲	15. 23	00. 36	15. 26	+11	16. 15	00. 52	18	9	15. 34	00. 21	37	10

2. 1975年10月31日 フィリピン近海の地震

震源要素 (U. S. G. S. による)

発震時 10月31日17時28分2.6秒 (J. S. T)

震 央 12.5° N 126.0° E

深 さ 50 km

M 7.2

この地震による津波は、九州地方から関東地方にかけての太平洋沿岸及び伊豆、小笠原諸島で検潮器に記録された。南西諸島の那覇、石垣島では記録されていない。また東北地方や北海道方面では、記録が無いが、ノイズが大きくて津波記録を識別出来なかった。

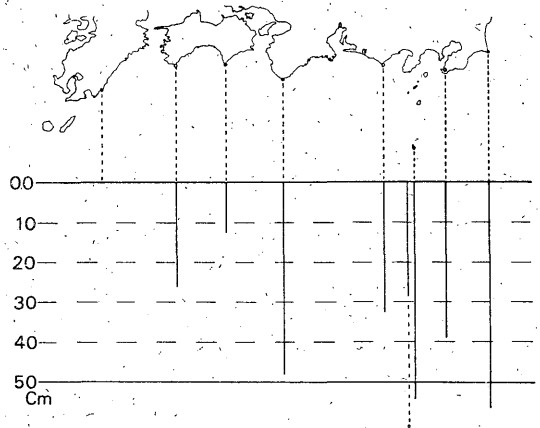


Fig. 2-b. 各地の最大波高 (最大全振幅)

Tab. 2. 1975年10月31日の津波観測表

検 潮 所	第1波 (初動)				最大の高さ (平滑曲線上)				最大波高 (最大全振幅)				記 事
	到着時刻 (a) h m	走時 h m	山谷の出現時刻 h m	押し引きの大きさ cm	発現時刻 (b) h m	経過時間 (b)-(a) h m	高さ cm	周期 min	発現時刻 (c) h m	経過時間 (c)-(a) h m	波高 cm	周期 min	
父 島	20. 35	03. 07	20. 49	+ 9	21. 40	01. 05	18	12	21. 40	01. 05	29	12	21時50分頃から津波記録あり。
土佐清水	21. 03	03. 35	21. 08	+15	21. 41	00. 38	18	4	21. 52	00. 49	26	5	
室戸岬	20. 56	03. 28	21. 03	+ 8	21. 30	00. 34	8	11	21. 30	00. 34	12	10	
串 本	20. 40	03. 12	?	?	22. 02	01. 22	27	12	21. 55	01. 15	48	12	
御前崎	21. 40	03. 12	?	?	23. 02	01. 22	17	12	23. 13	01. 33	32	12	
布 良	21. 35	03. 07	?	?	00. 46	03. 11	22	6	22. 25	00. 50	38	8	
銚 子	22. 20	?	?	?	00. 45	?	30	6	00. 45	?	56	6	
八丈島	21. 25	03. 57	?	?	21. 49	00. 24	28	8	21. 53	00. 28	54	8	
油 津													

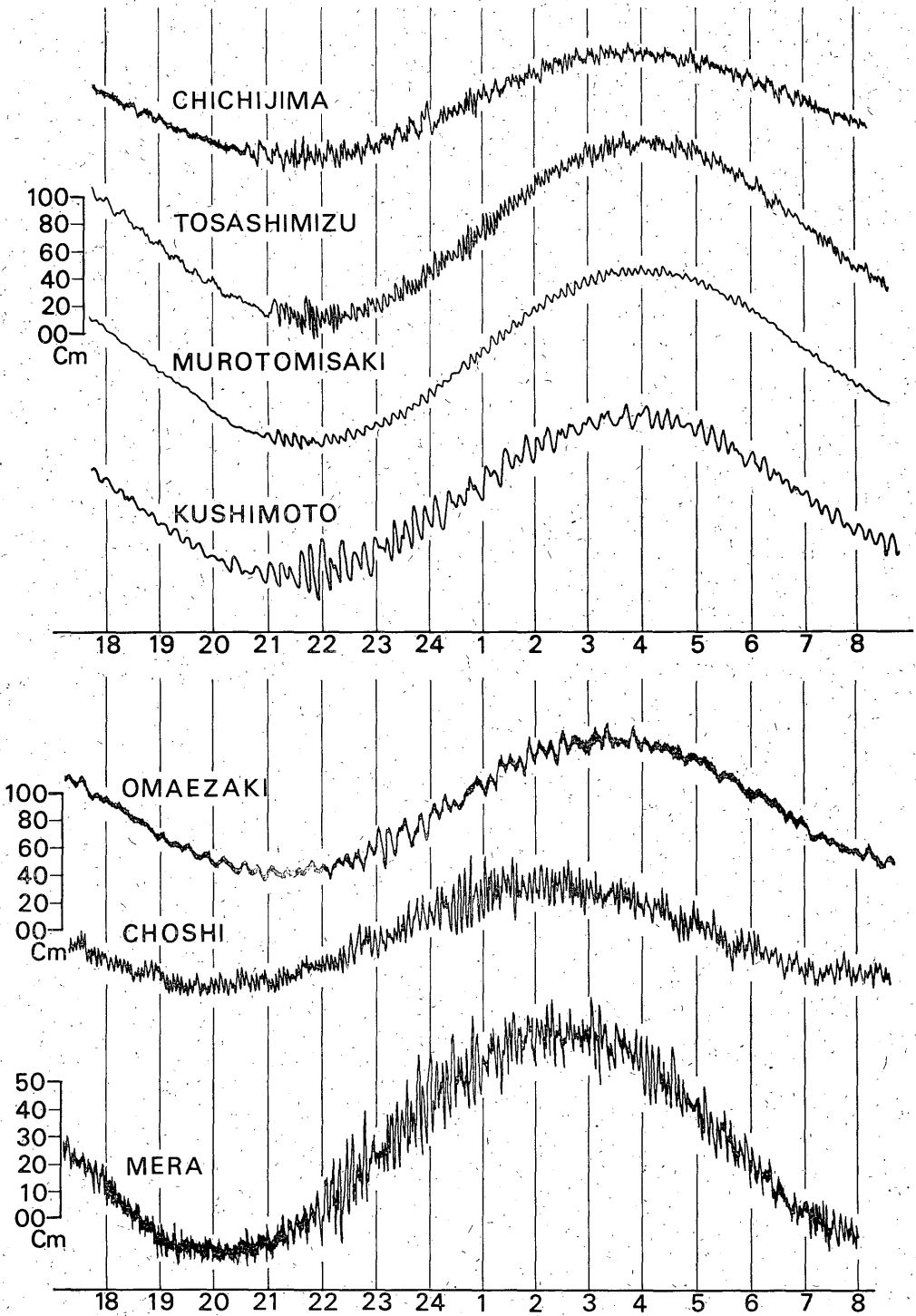


Fig. 2-a. 1975年10月31日～11月1日の検潮記録

3 1975年11月29日 ハワイ島近海の地震

震源要素 (U. S. G. S. による)

発震時 11月29日23時47分40.4秒 (J. S. T.)

震 央 19.3° N 155.0° W

深 さ 5 km

M 7.1

この地震による津波は、ハワイ諸島では6~9 mに達した処もあって、多くの被害が出ている。日本でもこの津波が検潮器に記録された。東北地方から関東地方の東部沿岸で比較的明瞭に記録されたが、その他の地域ではわずかに津波と見られる異常振動が記録されている程度である。

なお、ハワイ諸島で検潮器による津波は次のとおりである (ホノルル、国際津波情報センターのニュースレターによる)。

	(最大全振幅)
Hilo, Hawaii	5.7 feet
Kahului, Maui	3.0 "
Honolulu, Oahu	0.6 "
Mokuoioe, Oahu	0.1 "
Nawiliwili, Kauai	0.9 "

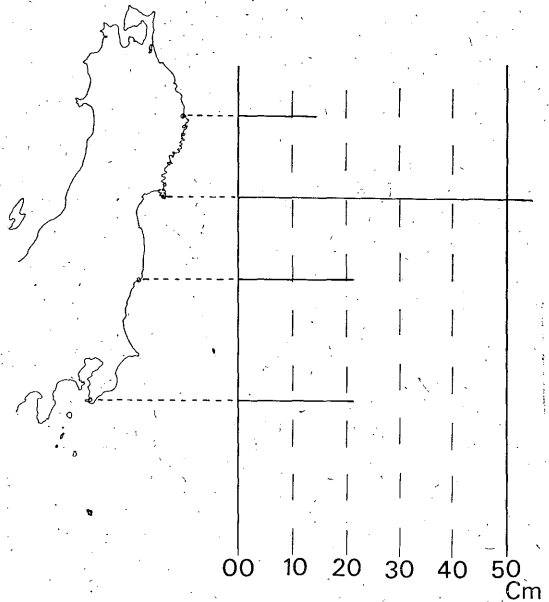


Fig. 3-b. 東北地方から関東地方にかけての各地の最大波高 (最大全振幅)

Tab. 3. 1975年11月30日の津波観測表

検 潮 所	第1波 (初動)				最大の高さ (平滑曲線上)				最大波高 (最大全振幅)				記 事
	到着時刻 (a) h m	走時 h m	山谷の出現時刻 h m	押し引きの大きさ cm	発現時刻 (b) h m	経過時間 (b)-(a) h m	高さ cm	周期 min	発現時刻 (c) h m	経過時刻 (c)-(a) h m	波高 cm	周期 min	
宮 古	08.50	09.03	08.54	- 8	09.48	00.58	13	9	09.48 14.00	00.58 05.10	14	9 10	
鮎 川	09.00	09.13	09.02	- 6?	10.45	1.45	25	10	10.45	01.45	54	10	
小名浜	09.00	09.13	09.06	-10?	10.33	01.33	11	15	09.25	00.25	21	15	
布 良	08.28	08.41	08.37	+ 4?	11.21	02.53	12	10	11.21	02.53	19	10	
八丈島	08.53	09.06	08.57	+16?									
串 本	10.00	10.13	10.05	+ 7	17.00	07.00	15	14	17.00	07.00	24	14	
室戸岬	10頃												
父 島	07頃				10.18 18.31		14 15	22 15	10.18 20.23		18 23	22 15	全振幅5~10 cm 周期10分位の振動 続く

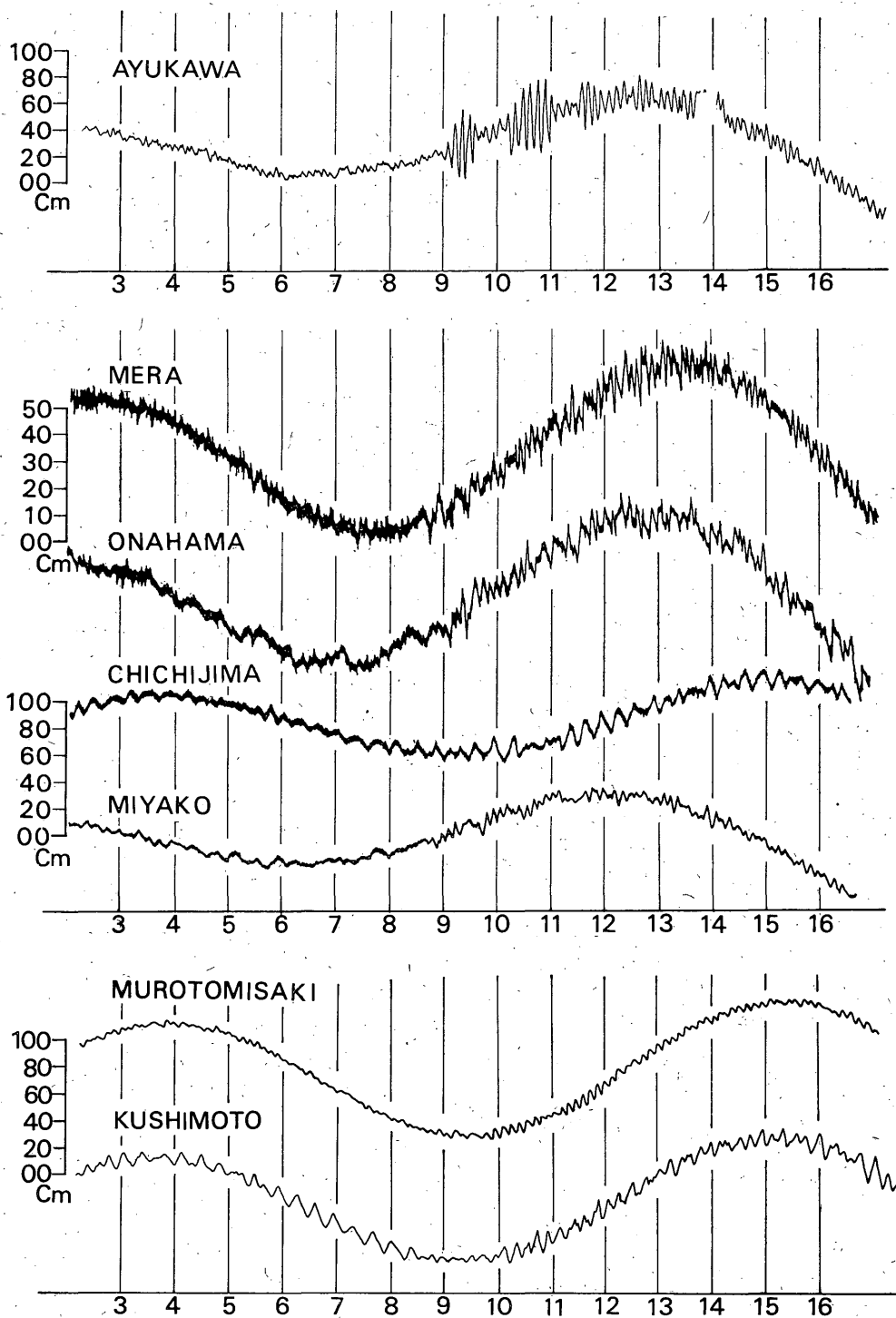


Fig. 3-a. 1975年11月30日の検潮記録

〔追加〕

1972年1月25日 台湾近海

震源要素 (U. S. G. S. による)

発震時 1月25日11時6分23.3秒

震央 22.5° N, 122.3° E

深さ 33 km

M 7.5

この地震による津波が石垣島でわずかに記録された。
 なお、この津波は、験震時報第38巻1号「1972年に
 日本で観測された津波」の項に追加されるものである。

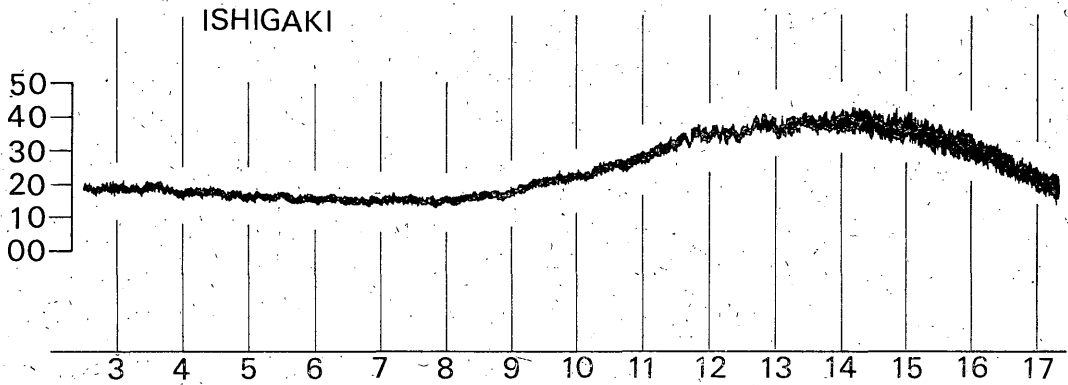


Fig. 4. 1972年1月25日の検潮記録